

老朽橋プロから学ぶ診断・補修設計研修会 プログラム（実務実践研修） ——実務実践研修で実務経験をプラスする——

講師プロフィール

- 氏名 樋野 勝巳（ヒノ カツミ）
- 所属 樋野企画 代表
東京電機大学 理工学研究科 非常勤講師
(一財)橋梁調査会 橋梁診断室技術アドバイザー
- 資格 技術士（建設部門、総合技術監理部門：鋼構造およびコンクリート）、
コンクリート診断士、コンクリート構造診断士
- 経歴 ①委員会委員、講師歴多数
②著書等
・「老朽橋探偵と学ぶ 謎解き！橋梁の維持補修」2015年 日経BP社
・「図解 維持管理に強くなる」2014年 日経BP社
・「道路橋 補修・補強事例集」2013年 株式会社スペース

【1日目】 10:30～16:50

- ① 橋梁の診断・補修概論 (10:30～12:00)
 - 各種基準の変遷 ■維持管理技術の変遷 ■施工技術の変遷例 ■補修の宿命
 - 用語の説明 ■点検の義務化とメンテナンスサイクル ■点検の重要性
- 昼休憩 (12:00～13:00)
- ② 診断のポイント(事例ノウハウ) (13:00～15:30)
(途中10分休憩)
 - 損傷原因の推定 (損傷の分類とその原因 床版土砂化)
 - 診断のポイント (対策必要性の判断 判断の手順と留意点 重要度の考慮 予防保全の意味)
 - 追跡調査、詳細調査の方法 (詳細調査項目と留意点 経過観察の留意点)
- ③ 演習(点検結果からの診断)2題程度 (15:40～16:50)

【2日目】 9:30～16:30

- ④ 補修補強工法の選定(有望な新技術を含めて) (9:30～10:40)
 - 補修設計で注意すること ■工法選定で注意すること ■施工で注意すること
 - 新工法について
- ⑤ 補修補強工法の注意事項と豆知識 (10:50～12:00)
 - 補修補強工法の注意事項 (・電気防食の事例 ・張り出し床版の事例
・伸縮装置補修事例)
 - 補修補強に関する豆知識
- 昼休憩 (12:00～13:00)
- ⑥ 演習1(診断結果からの工法選定)2題程度 (13:00～14:30)
- ⑦ 演習2(再損傷から学ぶ工法選定)2題程度 (14:40～16:30)
(途中10分休憩)

- ◆ 事前に技術的な質問のアンケートを実施いたします。申込書に記載してください。
- ◆ この研修会は全国測量設計業協会CPD認定講習会(10ポイント)です。
建設系CPD連絡協議会に所属する(一社)建設コンサルタンツ協会、(一社)全国土木施工管理技士会連合会、(公社)農業農村工学会等で研修会を受講した旨の申請ができます。